

## 目指せ！

### 新庁舎のコンパクト化



改政クラブ  
濱中 武紀

#### 本市のまちづくりについて

問 合併後、1市2町の均衡ある発展という姿勢が薄れていなか?

答 各地域の資源や特性を活かしたまちづくりに取り組んでいる。今後も市民の満足度が高まる施策の展開を図る。

#### 財政シミュレーションについて

問 今後の市の状況について市民にどう説明するのか。

答 厳しい財政予測については、地区ごとの説明会を開催し、分かりやすく市民に説明していく。

#### 問 人件費及び物件費はどうなるか。

答 職員数は平成32年度までは、定員適正化計画の職員数を、それ以降は平成55年度の職員数339人を目指している。

問 新庁舎については、コンパクトなものを考えてはどうか。

答 市民の誰もが利用しやすく、利便性の高いフロアとし、事務室などが主となる2階以上は、必要最小限の空間にとどめるコンパクトな庁舎をイメージしている。



建て替え予定の旧本庁舎

#### 答 県内の成功事例を参考にし、物産振興、地域経済活性化のため速やかに必要な対応をする。

問 鶴戸地区内の災害時の迂回路は検討できないか。

答 市道「富士郷之原線」の県道昇格の要望は非常に厳しいため、昨年から防災・観光ルートとして、鶴戸地区と日南北郷インター・エンジを結ぶ道路の整備を県へ要望している。

#### 農業振興について

問 ひなたGAPの取組について問う。

答 東京オリンピック・パラリンピックの食材提供にも対応する認証制度であり、農業の改善を図る上で重要であることから、積極的に取得推進に努める。

問 新規の「未来へつなぐ農業後継者等育成支援事業」の内容を問う。

答 市単独事業であるが、経営を委譲する農家への交付金とは別に、就農希望者への支援金を一律の交付から、単身、夫婦、子どものいる家族など世帯構成に応じて加算することとした。

問 日南オリーブの取組状況について問う。

答 NPO法人を立ち上げ、栽培から商品製造・販売までを事業化して2年目となる。市も今後、情報提供などの支援を行っていく。

#### 廃プラの取組状況について

問 廃プラの分別・収集で戸惑っている市民が多く、丁寧な説明が必要であると考える。見解を問う。

答 事業開始後も自治会や各種会合での説明会、通信誌発行、警告シ

## 地元企業の魅力を 市内高校生へ伝える対策を！



自由民主党  
日南市議団  
郡司 誠秀

#### 答 ルの活用、現地指導などを実行している。今後も市民の理解と協力が得られるよう、あらゆる取組を継続していく。

問 市内高校生の市内就職率と、その取組について問う。

答 市内就職率は、平成29年26.8%、30年40.8%で、確実に上昇している。取組として、毎年、日南・串間の「合同会社説明会」を開催している。今年も、地元企業が地元高校4校に対し、それぞれの企業が工夫をこなし、会社の魅力を伝えていく。

#### 高校生の地元就職対策について

問 市内高校生の市内就職率と、その取組について問う。

答 市内就職率は、平成29年26.8%、30年40.8%で、確実に上昇している。取組として、毎年、日南・串間の「合同会社説明会」を開催している。今年も、地元企業が地元高校4校に対し、それぞれの企業が工夫をこなし、会社の魅力を伝えていく。



今年の合同会社説明会のようす  
(会場:南郷ハートフルセンター)



## 税と生活環境整備

### 固定資産税について

問 今後の税額の推移と傾向、また市税に占める割合を問う。

答 3年ごとに評価を見直すため、課税客体の減少が想定され、固定資産税は減少していくものと予測している。市税に占める割合は44・9%である。

問 固定資産台帳に記されている地目はいつの時代のものか問う。

答 明治32年に制定された「旧不動産登記法」の地目である。

問 台帳地目と異なった場合は調査確認のうえ、現況地目で課税している。

問 所有を放棄したい山林の「市町村管理の森林バンク」への取組を問う。

答 森林所有者に代わり、市町村や意欲と能力のある林業経営者が、経営管理を行える「森林経営管理制度」の活用について検討している。

### 排水対策について



旧藩校 振徳堂

次郎邸のトイレは、水質検査不適切のため、使用禁止となつてている。

問 今後の対応を問う。

答 今年度、検討していく。

問 公共下水道の現状と今後の接続計画について問う。

答 下水道を整備している日南地区と北郷地区を併せて77・55%であり、下水道区域としては、全世帯の接続が理想である。

### 教育環境の整備について

問 全ての小中学校に、冷暖房設備が完備されるのは何年後か問う。

答 計画通りに進めば、12年後に完備する。

### 地域自治について

問 重点戦略のひとつである「住民による住民のための地域づくり戦略」の見解を伺う。

答 市民が地域の課題を自分の事として捉え、自らの役割を見つけて動き出すことで、真の住民自治の実現につなげていきたい。

問 エリア9事業の内容はどうなっているか伺う。

答 地域住民の交流やコミュニティ再生の活動で、自主的な事業を対象に「地域を創る交付金」として支援している。

## 真の住民自治の実現を！

### 人口問題について

問 移住政策である「ふるさと回帰支援事業」について、その取組内容はどうなっているか伺う。

答 移住者による定住人口の増加や空き家等の解消を図ることを目的に、移住定住コンシェルジュを配置した相談窓口業務や都市部での移住相談会、専用サイトでの情報提供を行つている。

問 移住の過去5年間の実績はどうなっているか伺う。

答 平成25年度が30人、平成26年度が59人、平成27年度が67人、平成28年度が100人、平成29年度が129人と増加している。

### 地域振興について

問 餅肥地区の今後の取組を伺う。

答 これまでに再生された古民家や由緒施設が連携できる仕組みを作り、餅肥のまち全体が活性化するような取組を行つていきたい。



再生が進む餅肥のまちなみ

象に「地域を創る交付金」として支援している。

問 地域自治推進事業の内容はどうなっているか伺う。

答 地域連携組織の諸活動の基礎となる事業の経費について「地域いきいき活動支援交付金」として支援している。

自由民主党  
日南市議団  
河野 通博



<p>答 国の交付金、県の支援もなくなりた。限りある財源のなか、利用実態を踏まえ12回とした。ご理解いただきたい。</p>	<p>市税等の差し押さえについて</p>	<p>問 本市の差し押さえ件数は県内トップレベルと聞く。差し押さえに至る過程と直近の差し押さえの現状を問う。</p>	<p>答 督促しても連絡、相談がない場合、生活実態と財産調査を行い法令に従つて差し押さえをする。差</p>
---	----------------------	--	---

**問** 今年度から88歳の長寿祝い金が削減された。戦争を体験し、戦後苦労された方々だ。市として米寿を祝うために復活できないか。

**答** 高齢社会の進展に伴い今後増加が見込まれる認知症対策や介護保険事業に財源を振り替え有効に活用する。復活は考えていない。

**後期高齢者の温泉利用券について**

**問** 後期高齢者だけ60回から12回に減らされた。多くの高齢者から「高齢者の楽しみを奪っている」との苦情が出ている。高齢者の孤独問題対策、健康増進対策として60回に

もつと高齢者に  
やわらか口極やに



日本共産党  
日南市議団  
井福 秀子

日南市後期高齢者温泉利用者証

し押さえ件数は1054件で金額は3926万7千円である。

介護保険について

**問** 厚労省は訪問介護の生活援助利用回数を制限する方針を示した。認知症患者等は非常に困ると思う

**答** 設定した利用回数を超えると市の届け出を義務付け、そのケアプランを地域ケア会議にかけ検証を行う。利用実績を見ると、5名が届け出対象となる利用回数となっている。10月から実施されるこ

**問** 厚労省の数値では、生活保護基準以下の所得世帯（705万）に占める生活保護利用世帯は161万で利用率は22・9%だが、この実態をどう受け止めているか。

**答** 低所得世帯を含む生活困窮世帯への支援は必要。民生委員や社会福祉協議会・関係機関と連携して、早期発見と支援に努めていく。

**答** 障がい者の生活保護申請の場合、手帳の等級または医師の稼働能力判定を行つたうえでその方に応じた就労支援を行つてある。

**問** 制度マニュアルと生活困窮者の生活実態の間で職員も対応に悩むのではないか。職員の意欲とスキルを向上させるための方策はあるのか。

**答** 生活保護の決定については、担当係が世帯状況を調査・検討し法に基づき判断。スキルアップについ

生活保護について

## 生活困窮者の実態に 寄り添う生活保護



日本共産党  
日南市議団  
和足 恭輔

- △生活保護とは  
給付金や給与などの収入が世帯ごとに決められる「最低生活費」下回る世帯で、資産や能力、さまざまな制度を活用しても生活がすることができない世帯に対して、国が「健康で文化内の最低生活」を保障し、自立した生活が送れるように支援することを目的とした制度です。  
日本国憲法第25条や生活保護法で定められた制度です。
- △生活保護のしくみ  
生活費や住居費、医療費などで算定される最低生活費(世

改訂された「生活保護のしおり」

**問** 南郷地域では、「週」一回の運行計画であれば現行コミュニケーションバスの方がまだ良い。」との意見も出始めている。どう対応するのか。

**答** 山間地域への一部デマンドタクシー導入と中心部周辺地域のコミュニケーションバス隔日運行は、限られた車両と予算等の下では最大限の効果が見込まれる見直し案であることを説明し、理解と協力を求めていく。

**答** 山間地域への一部デマンドタクシー導入と中心部周辺地域のコミュニケーション等の下では最大限の効果が見込まれる見直し案であることを説明し、理解と協力を求めていく。

## 中山間地域の活性化を



社民クラブ  
岩元 猛

### 細田児童館の休館について

問 地域づくり協議会長提案の「最後の一人が卒園するまでの存続」は再検討できないか。

答 2年後の休館では園児募集が難しいことと、築53年経過して耐震性の問題もあり再検討は考えてない。

問 大窪地区から予想される大堂津や飫肥への通園は片道10kmの以上の送迎となる。援助はできないか。

答 通園補助は考えていない。

### 中山間地域の発展について

問 宮日新聞に大窪寺村自治会の「いきいき集落」認定の記事が載つていて。中山間地域の現状認識について伺う。

答 中山間地域で、農林業が維持できる対策を研究していく。

問 中山間地域に限つての地域おこし協力隊員の採用はできないか。

答 現在、飫肥のまちなみ再生事業とローカルベンチャーサポート事業において採用している。この2つの事業以外に採用する考えはない。

### 放課後子ども教室について

問 放課後児童クラブと比較して冷房設備に差がある。せめて大型扇



いきいき集落（寺村地区自治会の皆様）

風機設置はできないか。

答 二つの事業の設置目的や活動内容の違いにより、必要に応じて整備されていると理解している。

### 給食センターについて

問 6月7日の新聞折り込みに8月末から民営化される学校給食スタッフ募集チラシがあつたが大丈夫か。また、スケジュールはどうか。

答 調理業務委託先である（株）総合人材センターに確認したところ、できるだけ多くの地元の人材を採用したいということで、複数回広告を出しているとのこと。また、引継ぎ作業も現在、行われている。

### 中山間地域の発展について

問 宮日新聞に大窪寺村自治会の「いきいき集落」認定の記事が載つていて。中山間地域の現状認識について伺う。

答 中山間地域で、農林業が維持できる対策を研究していく。

問 中山間地域に限つての地域おこし協力隊員の採用はできないか。

答 現在、飫肥のまちなみ再生事業とローカルベンチャーサポート事業において採用している。この2つの事業以外に採用する考えはない。

### 放課後子ども教室について

問 放課後児童クラブと比較して冷房設備に差がある。せめて大型扇

### 観光行政について

問 飫肥城由緒施設を市内の小中学生に無料開放できないか。

答 遠足や校外学習の際に申請をいただき、入館料を免除している。

問 学校行事以外の開放については、指定管理者と研究していきたい。

問 J R 日南駅は、官公庁が集まつた日南市の中心地の駅だ。早急にトイレだけでも改修できないか。

答 駅舎の有り方や、多様な活用方法などJ R九州と協議している。

問 飫肥駅改修の経緯はどうか。

答 観光特急「海幸山幸」の成功に向け、飫肥・油津駅のトイレ、南郷駅舎全体の譲渡の要望があり、J R九州が改修した。飫肥駅トイレは400万の費用だと聞いている。

問 外国人宿泊客の誘客についての方策は考えられないか。

答 宿泊することで、日本文化を体験できる施設の充実とともに、和食の提供などが必要である。また、付加価値の高い体験型メニューなど、滞在時間の延長や消費を促すことが重要と考えている。

### 会計年度任用職員について

問 嘱託職員・フルタイム・パート

## 観光客をさらに増やすために



社民クラブ  
岩永 憲明

の直近の人数と賃金はいくらか。

答 嘱託職員130人、フルタイム29人、パート141人である。業務内容、職種で異なるが月額15万7千円、日額6100円である。

問 2020年4月からの施行だが、準備状況について伺う。

答 任用・勤務条件等の検討をはじめたところである。平成31年度中に関係条例案を議会へ提案する。

問 今後、包括業務委託料の引上げが予測されると認識されているか。

答 行政判断や裁量部分を含まない単純な業務の委託なので引上げにつながるとは想定していない。

### 豫章館について



飫肥城由緒施設のひとつ 豫章館

## 審議結果一覧

※平成30年第3回定例会の審議結果を掲載しております。

番号	議案名	審議結果	
		委員会	本会議
議員提出議案第13号	日南市議会議員定数条例の一部を改正する条例	—	原案可決
報告第7~10号	専決処分の承認を求めることについて	—	原案承認
報告第11号	日南市土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について	—	終了
報告第12号	北郷町温泉協会の経営状況を説明する書類の提出について	—	終了
報告第13号	平成29年度日南市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	—	終了
報告第14号	平成29年度日南市公共下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—	終了
報告第15号	平成29年度日南市特定環境保全公共下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—	終了
議案第58号	平成30年度日南市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第59号	平成30年度日南市公設合併処理浄化槽特別会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第60号	平成30年度日南市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第61号	日南市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第62号	日南市特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第63号	日南市税条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第64号	日南市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第65号	日南市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第66号	日南市有住宅条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第67号	日南市中小企業・小規模企業振興条例	原案可決	原案可決
議案第68~69号	市道路線の廃止・認定について	原案可決	原案可決
議案第70号	損害賠償の額の決定について	原案可決	原案可決
議案第71号	平成30年度日南市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第72~90号	日南市農業委員会の委員の任命について	—	原案同意
陳情第24号	介護保険での「生活援助利用の上限設定」の中止・撤回を求める意見書を国に提出することを求める陳情書	不採択	不採択

## 採決結果一覧

賛否の分かれた議案等における、議員ごとの賛否結果は以下のとおりです。

なお、表中の記号は次のとおりです。（○=賛成 ×=反対 欠=欠席 議=議長）

議案番号	議案名	審査員結果会	河野通博	岩尾猛	杉川浩一郎	北川誠秀	郡司慎二	谷口明	小玉昇	川越泰	黒部俊彦	林田一	山本定	山田和也	川口幸雄	前田憲明	岩永浩	濱中武紀	福岡浩	和足恭輔	安竹博	中尾貞美	井中秀子	田中重信	採決結果	
報告第10号	専決処分の承認を求めることについて	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×	○	○	×	議	○	×	○	原案可決
議案第58号	平成30年度日南市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議	○	×	○	原案可決
陳情第24号	介護保険での「生活援助利用の上限設定」の中止・撤回を求める意見書を国に提出することを求める陳情書	不採択	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×	×	○	議	×	○	×	不採択		

注1) 議長は採決には加わりません。

注2) 議案の賛否は原案についての表決です。

## 議会日誌

(4月から6月：抜粋)

## 【4月】

- 7日 犬山お城まつり(愛知県犬山市 8日まで)
- 11日 議員懇談会、議会改革推進特別委員会
- 13日 広報広聴特別委員会
- 18日 海上自衛隊呉総監・広島東洋カープオーナー表敬  
(広島県呉市、広島市 19日まで)
- 20日 会派代表者会議
- 25日 九州議長会定期総会(佐賀県佐賀市 27日まで)
- 27日 全員協議会

## 【5月】

- 1日 会派代表者会議
- 9日 総務市民常任委員会行政視察(11日まで)
- 14日 広報広聴特別委員会、新庁舎建設検討特別委員会、議員懇談会
- 15日 文教厚生常任委員会、産業建設常任委員会行政視察(17日まで)
- 17日 県市議会議長会定期総会(日向市 18日まで)
- 29日 全国温泉所在都市議長協議会役員会、宮崎県市議会議長会臨時総会、全国市議会議長会定期総会、省庁陳情(東京都 31日まで)

## 【6月】

- 11日 第3回定例会開会、広報広聴特別委員会
- 12日 本会議(質疑)、予算審査特別委員会、新庁舎建設検討特別委員会
- 13日 全国過疎地域自立促進連盟理事会(東京都 14日まで)
- 19日 本会議(一般質問 21日まで)
- 22日 委員会審査
- 24日 議員と意見交換会(宮浦地区)
- 28日 第3回定例会閉会、広報広聴特別委員会、議会改革推進特別委員会

### ■ご意見をお待ちしています■

議会だよりに関するご意見・ご要望がございましたら、下記までご連絡ください。

[日南市議会事務局]

TEL : (0987) 31-1142 FAX : (0987) 31-1778

E-mail : gikai@city.nichinan.lg.jp

## トピックス

### 永年勤続議員表彰伝達式が行われました！

去る5月30日、第94回全国市議会議長会定期総会において、長きにわたり市政の発展に尽くされた功績により、田中重信議員(20年)、井福秀子議員(20年)、福岡浩一議員(10年)、山本定則議員(10年)が永年勤続表彰を受けました。6月11日の本会議開会前に伝達式が行われ、安竹議長より表彰状が手渡されました。



## 行政視察 日南市來訪

4月10日 北海道網走市議会

17日 小林市議会、えびの市議会

5月 8日 石川県加賀市議会

15日 埼玉県ふじみの市議会

16日 山口県光市議会(17日まで)

21日 長野県小諸市議会

23日 徳島県吉野川市議会

24日 長野県須坂市議会、東京都昭島市議会

28日 北海道登別市議会

30日 北海道議会

## 編集後記

地方議会の役割は、①自治体の予算や条例などを決定する「決定者」②決定後の執行について監視する「監視者」③住民に代わって政策提案する「提案者」④議会での決定内容を住民に報告して民意を集約する「集約者」の4つに集約されます。今後の地方議会は、これまで強調されてきた「決定者」「監視者」の役割に加え、政策を提案し、多様な層の幅広い意見を反映する機能が求められています。

日南市は、次の統一地方選挙から議員定数を22名から19名へと3名減らすことが決定しました。議員力のアップに努めて参ります。

熱中症や夏バテに十分気を付けて健康第一で元気に過ごして参りましょう。

### 【広報広聴特別委員会】

委員長  
副委員長

(記) 黒部俊泰

岩元 北川 浩二 瑛郎 俊泰 一彦 一也 和恭 重信 誠秀  
黒部 林山川口和足 田中河野 郡司